

中日ニュース

シネスコ版

道新 16122 江刺 櫻橋 5777 全社 4520 スケート 36.3.3 (東新) 1717 追加
 高野 16207 不編同
 新報 1638
 1648 追加 (同) - 1717 追加

No. 372

36.3.3

一、ありがたや考現学

「弁天さま」の再来と銘うって大阪に新興宗教があらわれました。あーりがたやありがたやお告げを求めて集った信者はなんと三十万……。

世の中が騒がしくなり、不安の世相をおびて来ると宗教へ身をゆだねる人が大變に増加するといわれます。勿論新興宗教ばかりではありません。はだか男三千三百人が乱舞する愛知県国府宮の裸祭は一段と賑やか、今年は二十八万という途方もない人出です。

頭の上へすりばちのせてその上へおきゆうをすえれば万病にきくという福井の「ご夢想きゆう」がはじまればこれまた長蛇の列ができます。

受験シーズンが始まれば天神さまは大繁盛。そして岩戸ブームをさすけましよう、東京西高井戸のお稲荷さんは御神体のおキツネ様のミイラを公開しました。

「お願いの筋が雑多のように神様も千差万別」八方萬神」といいますが神様の風貌も大變に多彩です。しかし御利厄の方はいかがでしょうか。

効き目があつてお金がいらぬとあらわれたのは山梨県の青空温泉。ふどう畠に突然わきた温泉の御雪頭は間違ひようもなくあらたか、しよせんは神さまよりもご利厄の方と、近郷近在のお年寄がえびす顔でわんざと押しかけているそうです。

一、新島、政治休戦へ

コソドロやボヤ一つなかつた南海の楽園新島は、ミサイル設置をめぐるスッカリ島の様相を一変してしまいました。

メイン・ストリートには今日も右翼の一派がカツ歩するなど、島は見馴れないよそ者の往来でふくれあがつています。折から防衛庁の白浜政務次官が村当局と村民に中央での話合いを伝え理解と自重をうながせば社会党議員も政治休戦へ説得工作をつづけます。

かくて国会で開かれた政治交渉では、軍事基地にしないということで意見の一致を見、島を二分したミサイル騒動も五年振りに終止符が打たれようとしています。

日本の群像

一、みちのくの行商人

青森

東北随一の水揚げを誇る青森県八戸港は、六月から十二月までの最盛期を除けば殆んど水揚げのないわびしい漁港です。そのため、この閑漁期の現金収入に女達は干物や生魚の行商をして、親子代々生活を支えています。

ここ八百だけでも行商は三千人と言われ、零下十度を越す寒さのなかで魚を仕入れて行きます。

一人三十キロの荷物を背負つて農家から農家へ、近頃はめつつきり競争相手も増えてきて、一日足を棒にして歩いてはむづか、五百円の収入しか得られません。

年毎にさびれて行く沿岸漁業のなかで、一家の担手としてきびしい生活にたえて行く、みちのくの行商人です。

708 OR 187 OR 191 OR 324 OR